

金沢東部地区社協だより

第 36 号
発行 金沢東部地区
社会福祉協議会
発行者 宮野 明雄
発行日 平成30年11月20日

11月11日(日)
西柴中学校で開催!

金沢東部地区連合町内会・社会福祉協議会 ふれあい秋祭り 2018

みなさまありがとう



「好天に恵まれましたね〜」「本当に！」



懸命にチョコバナナを作っております



【初企画】小児がん支援
レモネードを販売して
17,994円寄付することが
できました。



谷津坂文庫 読み聞かせに聞き入る子どもたち



びよっこ保育園 今年も愛らしく盛大に踊ってくれました



西柴中学校吹奏楽 堂々と！楽しく！カッコよく！



西柴小学校合唱 今年も3年生から参加 優しく美しい歌声でした



みんなで歌おう！



バンド演奏に合わせて踊った「恋するフォーチュンクッキー」
楽しかった？

体内年齢などいろいろ
調べてもらえるチャンス！

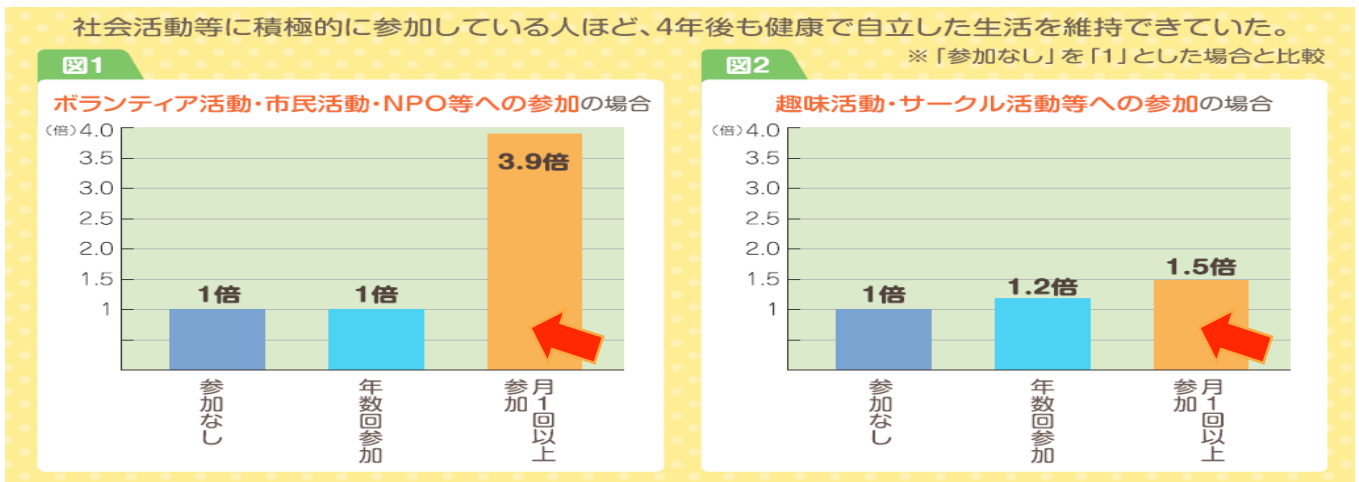


保健活動推進員 健康チェック

「孤独」を感じていませんか？

- ・シニアの一人暮らし
 - ・昼間母親だけで赤ちゃんを育てている
 - ・学校から帰っても一人
- そんな時 孤独を感じることは ありませんか？

こんなデータがあります。



(出典：東京都健康長寿医療センター研究所、高齢者の社会活動等への参加による4年後の生活機能維持に関する調査(首都圏A市)(2008-2012年)「つながり de 健康づくり」リーフレット(横浜市健康福祉局福祉保健課))

孤独を感じた時 つながる場所がある！

金沢東部地区社協ではいろいろな活動をしています。

右のページを見てください →

手助けして欲しい時は気軽にSOS！

更にボランティアとして地域の活動に加われば、つながりが広がって、自分が暮らしている地域や人々を大切に思う気持ちが増してくるかも知れません。

たくさんのお見守りがある温かい地域を目指している金沢東部地区社協。

いつでもあなたをお待ちしています！

第68回 社会を明るくする運動大会 開催

7月7日 西柴中学校

小学1年生で**不登校**になった少女が大学を卒業するまでの14年間を追ったドキュメンタリー映画「さなぎ」を上映しました。(参加者の中には小学生も7人) 監督は横浜市在住の三浦淳子さん。少女は三浦監督の親友の姪。



当日は三浦監督が来場し、質疑応答もされました。

〈参加されたみなさまの感想〉

- ・不登校の時期は「さなぎの時」だよ。
 - ・家族がとても優しく友達といっぱい遊んでいいな。
 - ・家族や友達の支えが大きな力になることがわかりました。
 - ・人とのつながりの大切さを感じました。
- ・子どもが「さなぎ」の時期になったら味方になってあげて、子どもが自分で羽ばたいていけるまで見守ってあげたいと思いました。
 - ・人と比べない「オンリーワン」の子育てを目指す方が親も楽しいと思いました。
 - ・不登校の子どもは自分自身に正直であると感じます。「自分らしく生きたいのだ」と大人に訴えているように思います。家族だけでなく社会全体が、どの子どももその子らしく生きられる受け皿となれることを願います。



孤立しないで！ 地域の中にこんなサポート！

配食サービス

お弁当をお届けします
齋藤 785-1015



魚・肉・野菜たっぷりのお弁当を
第1・第2・第3木曜日に
能見台ケアプラザで作り
安否確認を兼ねてお届けしています。

子育て支援

親と子の居場所づくり
渡辺 787-3579



親子の広場 10時～12時
「どんぐり」(水) サウス・キッズコート
「まつぼっくり」(金) 谷津坂会館 2階

就園前のお子さんとママ達の広場です。
一人で考え込まないで、遊びにきてみて。
同年代のママや、子育て大先輩のスタッフ
達と話すだけで、気持ちが楽になりますよ。

在宅サービス

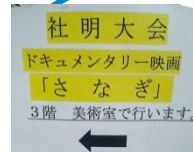
困っている方の手助け
櫻井 791-7650



外出の手助け、庭木の剪定、
家事補助(ゴミ出し、障子張など)
ベビーシッター 他
お年寄りのひとり暮らし、身体の不自由な
方、小さなお子様を抱える方 等に地域で
小さなお手伝いをしています。

青少年育成

青少年の育成サポート
田中 782-4138



夏休みイベント
赤ちゃんとお遊ぼう



キッズボラ

ふれあい秋祭りで
大活躍



ヤングボラ

東部地区杜協が支援しています！

谷津坂文庫 仙名 784-0652



毎週火・木・金曜
午前中
水曜は
スペース谷津坂が
開室している時間

にしほ土曜塾 田中 782-4138
第2第3土曜 10:00～



スペース谷津坂

大橋
782-4952

毎週水曜
15:00～

6月26日、当地区社協活動に携わるボランティアスタッフ47名が一堂に会し、事業部会の枠を超え楽しく交流し、絆を強めました。普段お世話になっている金沢区社協の地区担当、能見台地域ケアプラザの生活支援コーディネーター、地区担当保健師の方々も参加して下さいました。

現在、89名のボランティアの方々が、子育て支援、青少年育成、高齢者支援などの分野で活動されています。超高齢化社会を見据えて、これからも地域の中で、仲間と共に元気に楽しくボランティア活動を続けて参りたいと思います。
(金沢東部地区社協 副会長兼事務局長 大泊葉子)



社協のボランティアさん紹介 ～ あなたの活動のキッカケは？～



堀
石渡淑子さん

磯子区から金沢区に引っ越してきて、25年になります。以前、この金沢区にガールスカウトを立ち上げたのがきっかけで、沢山の方々とご縁ができました。その後時間の余裕ができた頃に、在宅ボランティアのことを知り参加することにしました。

今は月一度だけ「電話コーディネーター」をしています。おかげで地域のこともよくわかり、人との輪も広がりました。

金沢区は社会福祉関係が充実しており、とても住みやすい所です。



北
齋藤美保子さん

私の両親、義父母と、相次いで見送り、愛犬も看取り、何となく気が抜けていた時に、ヨガで知り合ったお仲間「配食サービス」を紹介されました。私でも人様のお役に立てるなら、空き時間を地域の為に使っても良いかなと思い、参加する事にしました。80～90食の調理は初めてで戸惑いましたが、今では月に3回参加しております。他にも、月に1度「子育て支援」のお手伝いしております。

私にとってプラスになったのは、お友達の輪が広がったことです。これからも、元気であれば、縁の下の力持ちで頑張りたいと思います。

お詫びと訂正 「社協だより 35号」の表記に誤りがありましたので、お詫びして訂正致します。
2頁 丹羽さんと種村さんの文中「西柴福祉サービス」⇒「西柴団地福祉サービス」
3頁 下の表 団体名「こころの電話」⇒「こころの電話 金沢」

【編集後記】

編集委員が新メンバーになって2年目、金沢東部地区社協の活動内容を、活字を大きくして写真を多く載せるようにしました。社協を身近に感じて頂く事で、どこかで人と人がつながり孤立しない街でありたいと思います。ご投稿、ご感想をお寄せください。(齋藤 785-1015)